

建設環境常任委員会会議記録（概要）

平成28年2月26日（金）

開 会 （午前9時0分）

**【議 事】**

○議案第1号「平成27年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」当委員

会所管部分（環境クリーン部）

**【補足説明】** な し

**【質 疑】**

城下委員

61保全緑地用地購入費減については、金額が下回ったと説明があったが、交渉段階でそのような話がでてきたのか。

関谷みどり自  
然担当参事

取得する用地は2筆でございます。当初は面積の大きい方を所沢市が、小さい方を埼玉県が購入する予定でしたが、一度、合筆をしまして、半分ずつに分けて埼玉県と所沢市で購入し、購入金額が減りました。

杉田委員

合筆していなかった場合の金額や面積はどのくらいか。

関谷みどり自  
然担当参事

当初、市が購入しようとしていた面積が5,831㎡で、その後、5,292.97㎡になり、マイナス538.03㎡となります。購入額につきましては、当初は4,221万6,440円の予定でしたが、3,578万447円になりまして、今回の補正額分が減額されました。

谷口委員

57ダイオキシン類環境調査委託料減について、公定法でしっかりと分析してもらって金額が減ったことは市としては喜ばしいことだと思うが、このあたりの経緯について説明してほしい。

青木環境対策  
課長

毎年、ダイオキシン類環境調査については5者の競争入札を行っていますが、特段、仕様書の測定項目の変更はしていません。業者間の競争が激しくなったことで、昨年よりも27万円減となりました。

谷口委員

今回、落札した業者は、市と初めて契約する業者なのか。

青木環境対策  
課長

昨年度も同じ業者でした。業者間の競争の結果、安くなったと考えられます。

城下委員

公共事業のような適正ラインのような指標はあるのか。

青木環境対策  
課長

埼玉県の高単価や入札実績を換算しまして積算し、予算編成をしていますが、今回はかなり低額の入札があったこととなります。

城下委員

02塵芥処理費について、それぞれ契約差金が出ているが、交渉した結果なのか。

<p>関根資源循環 推進課主幹</p>	<p>5 2 一般廃棄物収集運搬業務委託料減につきましては契約差金で、業者の努力と考えています。</p>
<p>城下委員</p>	<p>5 3 一般廃棄物処分等業務委託料減についても同じか。</p>
<p>池田資源循環 推進課長</p>	<p>5 3 一般廃棄物処分等業務委託料減につきましても契約差金でございますが、こちらにつきましては業務ごとの単価契約になりますので、単価にトンを乗じる積算になることから、毎年、単価がわずか上下するだけでも大きく影響してきます。</p>
<p>城下委員</p>	<p>1 1 薬剤費については、原油安が影響しているのではないかと思うが、片や事業系ごみの搬入手数料が減っていると聞いたが、総体としてごみ量は減っているのか。</p>
<p>廣川東部クリ ーンセンター 所長</p>	<p>今回の補正につきましては単価契約における契約差金でございまして現段階では、焼却ごみ量につきましては予定数量を焼却することを予定しております。</p>
<p>城下委員</p>	<p>予定焼却量はあると思うが、既に2月であるので、今年度の焼却量は減る見込みなのか。</p>

廣川東部クリーンセンター  
所長  
3月は引越しごみなどがございますので年度末を迎えてみないと現段階では判断できません。

杉田委員  
薬剤費としては減になったが、薬剤の使用量はどうか。

川原東部クリーンセンター  
管理課長  
平成27年度と平成26年度を比較すると薬剤の使用量はそれほど変わっていません。

赤川委員  
04西部クリーンセンター費の01土地借料減について、市民持込みステーションは借地部分も多いと思うが、何平米借りていて、いくら支払っているのか。

大野西部クリーンセンター  
管理課長  
西部クリーンセンターの用地に関連する部分として北野一般廃棄物最終処分場、クリーンセンター建設にあたっての周辺自治会館等の用地として借用している部分がございます。それらを含めると1万4,932㎡を3年契約でお借りしている状況です。借料については毎年、当初予算で積算させていただいた金額になります。

赤川委員  
今回、土地借料減となった理由は、借地の面積は変わらないが、借料を

下げてもらったということか。

大野西部クリ  
ーンセンター  
管理課長

そのとおりでございます。北野一般廃棄物最終処分場の用地について、2人の地権者の方からと林センター用地について購入いたしまして契約締結後の借料が減ったということと、それ以外の借地につきましても単価を下げさせていただいたことで全体的に借料が減となりました。

赤川委員

今後、市としては用地を購入していきたいという方針があるのか。

大野西部クリ  
ーンセンター  
管理課長

最終処分場の用地は必要なものですので、引き続き、購入の方向でお話しをさせていただきたいと考えております。

村上委員

この借地を購入すると仮定した場合には総額どのくらいになるのか。

大野西部クリ  
ーンセンター  
管理課長

購入する場合には、それぞれの土地について鑑定評価をかける形になり、現状では鑑定評価を全ての土地に行っていませんので、総額はわかり兼ねます。

村上委員

概算はわからないのか。また、北野一般廃棄物最終処分場は、購入していく方向になっていると思うが、他の土地についても今後、借料でいくの

か、それとも購入していくのかといった計画があった方が良いのではない  
か。

葛野西部クリーンセンター  
所長 市民持込みステーションの例では3地権者ございまして、固定資産の評  
価等から試算はしています。おおよそ1億円です。

村上委員 約1億円という試算があって、毎年、借料を支払っているのであれば損  
益点が出てくると思う。5年、10年、15年、20年といったスパンの  
中で、損益がひっくり返るところがあるので、この辺から交渉をしていく  
など財務との関連もあると思うが、そのような計画を現状では作っていな  
いのか。

葛野西部クリーンセンター  
所長 西部クリーンセンター業務に使っている市民持込みステーションの敷  
地やプラスチック処理の用地の一部といったところは、都市計画決定して  
いる土地ですので、最優先に購入しなければならない土地と考えますの  
で、借地の更新のときには必ず単価を下げる交渉と併せて、是非とも売っ  
ていただきたいと話をしています。例えば相続が発生した場合に売るとい  
うような意思はあるようですが、今すぐに売るということは難しいようです。

城下委員 先ほどの薬剤費について、苛性ソーダの単価やキレート剤、活性炭など

があると思うが、使用量が多い順から伺いたい。

川原東部クリ  
ーンセンター  
管理課長

平成27年度の予定使用量では、苛性ソーダが1番多く、数量としては42万2,500kgです。次に溶融飛灰処理用のキレート剤で、数量としては19万6,000kgです。次に消石灰で、数量は16万7,000kgです。次に脱臭装置用の活性炭で、数量は4万5,000kgです。次に溶融の排ガス用の活性炭で、2万4,000kgです。活性炭吸着塔用ですと2万kgで、活性炭全体で8万9,000kgを予定しています。

赤川委員

55林センター等用地購入費減について、センター用地を何㎡、いくらかで購入したのか。また、その他の用地についてはどうなのか。それらの経緯について説明してほしい。

関根資源循環  
推進課主幹

55林センターの用地購入については877.63㎡を平米あたり3万5,000円で購入しましたので合計金額では3,070万円でございます。経緯でございますが、松林寺からは平成4年から現在まで借地をしておりまして、長い期間、林センターの用地をお借りしておりました。返却することもできないこともありまして、賃貸借の契約の更新時期には用地の売り払いをしていただけるかどうかの交渉もしておりましたが、このたび条件付きではございますが、売っていただけるとのお話しがございまして、買わせていただいた経緯でございます。

赤川委員 購入額が3,070万円、その差額が2,210万円ということで評価からかなり安く購入できたことになるが、何かあったのか。

関根資源循環  
推進課主幹 用地購入費と不動産鑑定料を同時に平成27年度予算に計上させていただきます。用地購入費に関しましては道路の拡幅の実績から費用を探してきました。その費用を基に用地購入費の予算を計上させていただきました。本年度に入り不動産鑑定をしたところ、金額が平米あたり3万5,000円となり、松林寺と交渉させていただきました。

谷口委員 条件付きとは、どのような条件か。

関根資源循環  
推進課主幹 松林寺から旧松原学園の用地を同時に売っていただけないかとの話がございました。

城下委員 近隣自治会に対して、焼却施設、いわゆる迷惑施設に対する環境整備ということだと思うが、このような買い戻しをするような用地は他にもあるのか。

廣川東部ク  
リ  
ンセンター 東部クリーンセンター建設の際に自治会館の借地としているものが2件あります。

所長

城下委員

2件はどこか。

川原東部クリ  
ーンセンター

日比田地区にある日比田自治会館と南永井地区の大帖自治会館です。

管理課長

**【質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 (午前9時27分)

(説明員交代)

再 開 (午前9時28分)

○議案第10号「所沢市特別会計条例の一部を改正する条例制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第10号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第3号「平成27年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算（第1号）について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

村上委員

給与費が減になった大きな理由を伺いたい。

新井狭山ヶ丘

職員数は変わらず、職員の構成が変わったことに伴いまして給料及び職

区画整理事務

員手当等が減額になったものです。

所長

村上委員

構成ということは、役職に関連して減になったということが主な理由と  
いうことか。

新井狭山ヶ丘

そのとおりです。

区画整理事務

所長

赤川委員

狭山ヶ丘の特別会計は期間を延長しているが、その段階で懸案になって  
いる用地交渉については2年以内に目途をつけるような答弁をされてい  
たが、交渉を含めた進捗状況を伺いたい。

新井狭山ヶ丘  
区画整理事務  
所長

事業期間につきましては、平成27年度から平成33年度までの7年間を延長いたしました。その中で、平成27年度と28年度で、仮換地指定をするための地権者交渉を行っているところであり、現在、仮換地の変更案を地権者へ提示したところです。今後、地権者から意見や要望等を確認しながら、平成28年度には仮換地指定をしたいと考えています。

**【質疑終結】**

**【意見】** な し

**【採決】**

議案第3号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第1号「平成27年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」当委員会  
会所管部分（街づくり計画部）

【補足説明】なし

【質 疑】

城下委員 73所沢東町地区市街地再開発事業費補助金減の減額の理由を伺いたい。

吉田中心市街地整備課長 この補助金につきましては、国と県から補助を受け入れて市費を足して組合に支払うという形の補助です。国と県の補助額が確定したことに伴い、それに合わせた形で減額したものです。

城下委員 減額になった要因は何か。

吉田中心市街地整備課長 国と県の補助金が、要望額に対して今年度は約50%という状況でした。そうした中で、組合と事業をどのように進めていくか協議し、最終的に組合の判断になりますが、補助金額に合わせた形の事業を今年度執行して、出来ない分については来年度に送るような形での事業の組み立てによって、今年度は取り組むこととしました。

城下委員 今年度予定していたものが来年度にまわるということでは、事業そのものが遅れ気味になるという懸念がでてくる。その点は、組合ではどのよう

	な協議をしたのか。
吉田 中心市街 地整備課長	組合設立が昨年10月に認可され、年度内で執行可能な事業量を精査した結果、当初の要望どおりに補助事業を執行することが難しいということになり、事業の一部を先送りしました。今後進めていく作業を調整して、事業が当初の計画から遅れないような形で進められると判断したものです。
城下委員	財源確保の見通しについては、どのような議論をしているか。
吉田 中心市街 地整備課長	国費については概算要望など様々な機会があります。それ以外にも様々な機会を通じて、国や県に対しては要望額どおりに予算をつけてもらえるように要望しているところです。
浅野委員	組合員は何名いるのか。
吉田 中心市街 地整備課長	土地の所有者が20名、借地権者が4名で、合計24名です。
杉田委員	補助額は年によってバラつきがあるのか。他市についても、同様な事業であれば補助額も同じような状況なのか。

吉田 中心市街 地整備課長	組合の設立までに想定以上の時間がかかってしまったということもあり、工事が着工されるとある程度スケジュールが見えてくるのですが、着工までの間の、権利が確定する権利変換計画の認可を得るまでの間は、作業スケジュールに若干のバラつきが生じ、その間は補助率が若干抑え目な形で付けられるような傾向があるように思われます。  他市では、鴻巣市が同様の状況です。
赤川委員	組合から県等に具体的にどのような要望がでているか。また、県との交渉はどのように行っているのか。
吉田 中心市街 地整備課長	組合側からは、組合の考えるスケジュールに沿った形で事業を組み立てていますので、その事業メニューに合った要望額の満額回答を頂いてほしいという要望は受けています。当然、市も国や県とのヒアリングや協議などを定期的に積み重ねる中で、補助が付くようお願いをしています。
森田 中心市街 地整備担当参 事	県への要望ですが、組合からの要望もありますが、都市計画事業になりますので、市としても施行者のスケジュールで進められるよう、組合の要望額を満額交付していただけるように、県に要望をしているところです。
城下委員	先ほど、事業の確定までには至っていないということだったが、次年度は合意確定ができそうなのか。

吉田 中心市街  
地整備課長

権利変換計画の認可という権利を確定させる手続きが今後控えています。その手続きを経て、認可を得て権利が確定することになります。現在は、そこまでの手続きを進めるための作業を進めているところです。

**【質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前9時47分）

（説明員交代）

再 開 （午前9時48分）

○議案第1号「平成27年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」当委員

会所管部分（建設部）

【補足説明】なし

【質 疑】

杉田委員

01道路新設改良等工事費の54土地評価委託料減について、当初予算と実際の委託料及び落札率を伺いたい。

仲道路建設課  
長

土地評価委託料は、当初予算は、191万2,000円を見込んでいました。入札の結果は、79万9,200円となりまして、落札率は42.13%です。

杉田委員

なぜ、今回は落札率が低いのか。

仲道路建設課  
長

不明でございます。入札金額が低かったので、契約前に所沢市の低入札価格取扱要綱に準じた低入札価格調査を口頭で実施しました。適正に実施できると判断し契約したものです。

城下委員

そのような場合、口頭で大丈夫なのか。

仲道路建設課  
長

口頭で確認後、理由書を提出していただいています。

赤川委員 01橋りょう新設改良費については、前期の委員会でもかなり議論をして課題も多かったようだが、どのようなことが課題としてあったか。

仲道路建設課 地元より早期に着手することが望まれておりましたので、市としてもできる限り早期に進めたいと考えておりました。昨年度は概略設計を行い、5候補地を2候補地に絞りました。今年度は2案について協議をしましたが、これに時間を要してしまいました。その後、地権者と交渉をしていく中で、一部、境界が未確定の場所があり、その調査に時間を要し、年度内に発注できなかったものです。

赤川委員 境界確定など技術的なこと以外に、前の建設水道常任委員会では地域住民の様々な要望があり、その点の課題が多かったということも聞いたのだが、それについてはどうか。

仲道路建設課 地域の方から一刻も早く橋を架けてほしいという要望は強く寄せられています。市としても道路網の整備などの観点から早期に整備したいと考えておりました。特に様々な要望が出たため遅れたということはないと思います。

城下委員 03所沢カルチャーパーク建設費だが、工事費の減ということで、設計費の見直しをしたということだが、近隣住民への説明会も行っていると思

うが、どのような要望が出されたか。

奥村公園課長

近隣住民の説明会の時には、公園の中に今入っている公道を最終的に廃道にするため、所沢カルチャーパークに隣接している土地で畑を耕作している方が少し遠回りになるので、公園の中を通れるようにしてもらえないかという話はありませんでしたが、それ以外については、特に大きな質問はありませんでした。

城下委員

横断歩道を渡るところが地形的に窪地になっているが、安全性の部分で住民の方から、例えば信号機を設置して欲しいという要望が出されたりしていた。また、大型車両が両脇に停車していたりするが、安全性については、交通安全課と協議は何かしているか。

奥村公園課長

特に交通安全課とは協議していません。

城下委員

用地購入費の減について、理由を伺いたい。

奥村公園課長

地権者の方へ何度も交渉に伺ったのですが、代替地を希望されており、3回ほど提示をしましたが、なかなか合意に至らず、年度内の購入が困難となりました。

浅野委員

平成27年第1回定例会の予算特別委員会の中で、雑木林の生態系の調査をしてほしいという意見等が出ていたが、調査をしたのか。

奥村公園課長

調査は行っていません。生態系保護協会へ行き、意見を伺いました。

浅野委員

特に工事をするにあたり、生態系保護協会から要望はなかったか。

奥村公園課長

要望ということではなく、運動公園から環境保全型の総合公園に計画決定を変更したという過去を考えると、雑木林で樹木の伐採をするのは再検討された方がいいのではないかという意見を伺いました。

**【質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前10時2分）

（説明員交代）

再 開 （午前10時3分）

○議案第1号「平成27年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」当委員

会所管部分

**【意見】** な し

**【採決】**

議案第1号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

散 会 （午前10時5分）